

## 秋田駒ヶ岳の火山活動解説資料

仙台管区气象台  
火山監視・情報センター

< 噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）が継続 >  
秋田駒ヶ岳では、12日から14日にかけて、火山性地震がやや増加しました。その他のデータには特段の変化はみられず、火山活動に活発化の兆候は認められません。  
長期的には、地震活動は概ね低調で、地殻変動及び噴気活動に変化はみられませんが、<sup>めだけ</sup>女岳では、2009年以降拡大した地熱域が引き続き認められていますので、今後の火山活動の推移に注意が必要です。  
噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）の予報事項に変更はありません。

### 活動概況

#### ・地震や微動の発生状況（図 1～3、図 4 - ）

秋田駒ヶ岳では、12日から14日にかけて火山性地震がやや増加しました。

12日は山頂の北北東約5kmを中心とした活動で、日回数は18回、規模が最大の地震は09時18分の地震でマグニチュード<sup>1)</sup>1.8（暫定値）でした。

13日から14日にかけては山頂付近を中心とした活動で、13日は24回、14日は11時まで7回の火山性地震が発生しましたが、それ以降18時まで火山性地震は観測されていません。

火山性微動は観測されていません。

#### ・噴気など表面現象の状況（図 4 - 、図 5）

東北地方整備局が設置している監視カメラによる観測では、女岳からの噴気の高さは12日から13日にかけて30m以下で経過しました。14日は午前中に一時200mとなりましたが、気象の影響によるものと考えられます。その後の状況は雲のため確認できません。

#### ・地殻変動の状況

火山活動によると考えられる変化は認められていません。

1) マグニチュードは地震の規模を示します。資料中の値は暫定値で、後日変更することがあります。

この火山活動解説資料は、仙台管区气象台のホームページ（<http://www.jma-net.go.jp/sendai/>）や、気象庁ホームページ（<http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。

この資料は気象庁のほか、国土交通省東北地方整備局、国土地理院、東北大学のデータを利用して作成しています。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図50mメッシュ（標高）」を使用しています（承認番号 平26情使、第578号）。

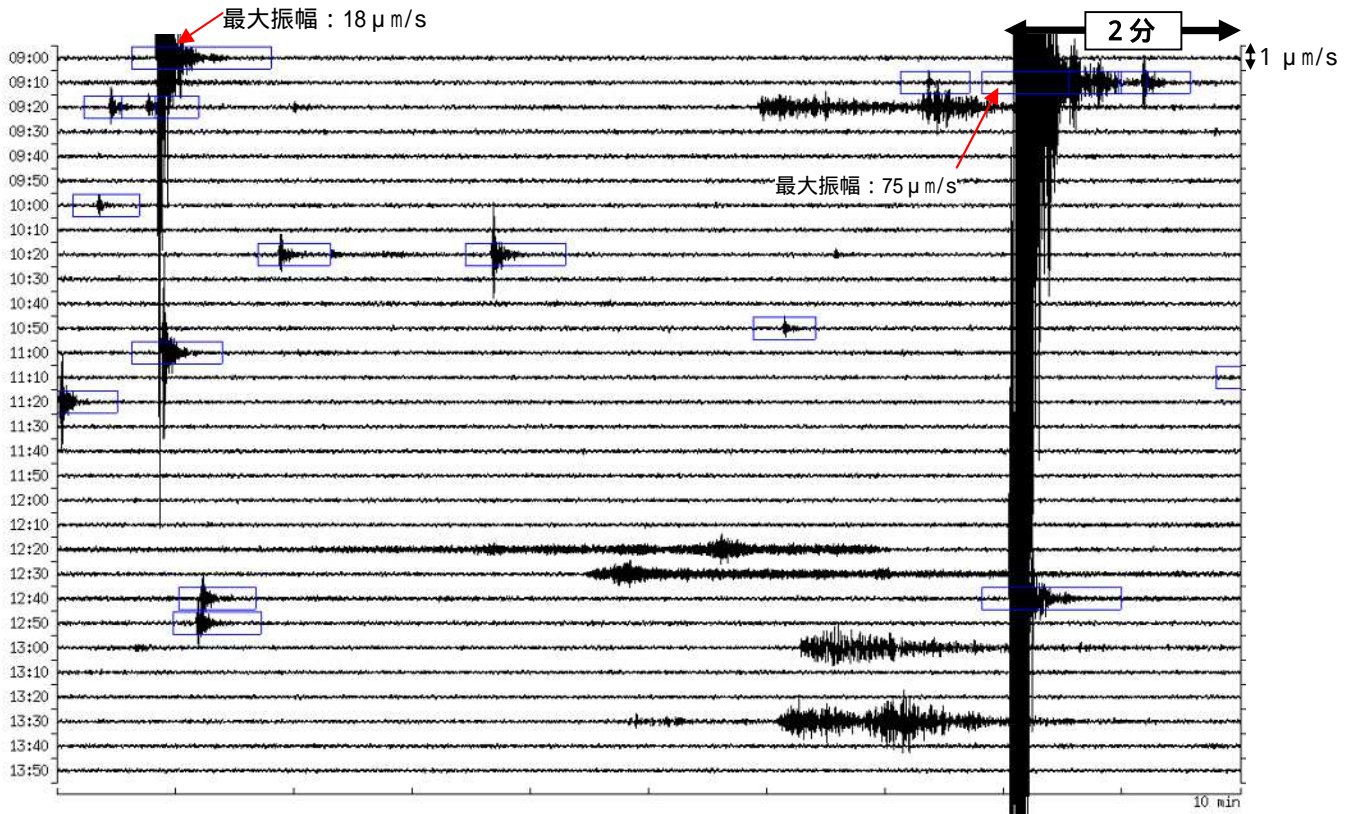


図 1 秋田駒ヶ岳 地震の発生状況  
 (八合目駐車場 上下動 : 2016 年 3 月 12 日 09 時 00 分 ~ 14 時 00 分)  
 ・ 青い四角で囲んだ部分が、秋田駒ヶ岳の火山性地震です。

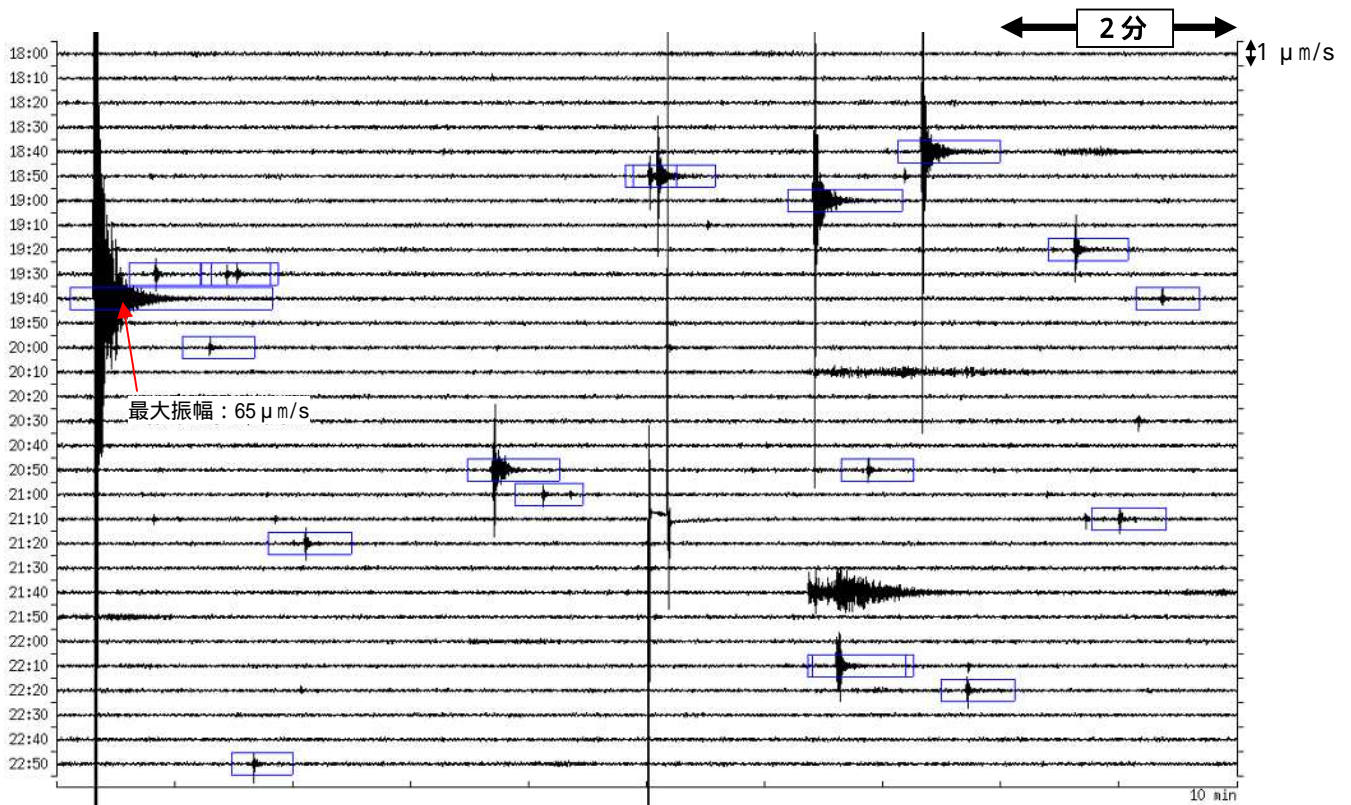
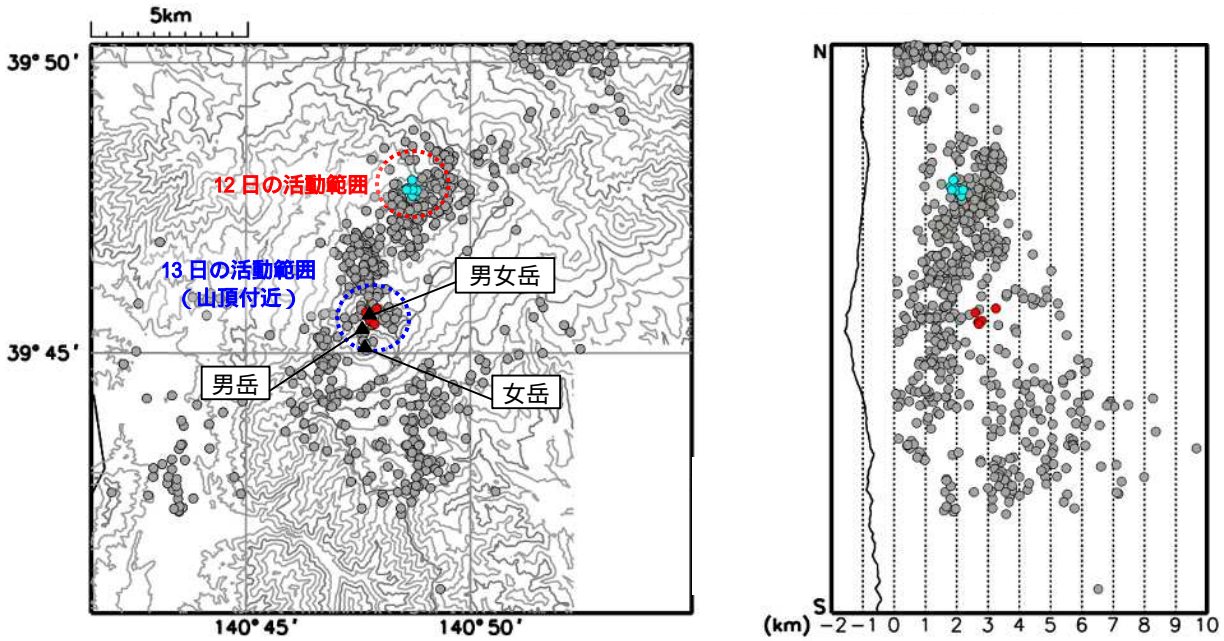


図 2 秋田駒ヶ岳 地震の発生状況  
 (八合目駐車場 上下動 : 2016 年 3 月 13 日 18 時 00 分 ~ 23 時 00 分)  
 ・ 青い四角で囲んだ部分が、秋田駒ヶ岳の火山性地震です。





: 2016 年 3 月 13 日      : 2016 年 3 月 12 日      : 2003 年 8 月 1 日 ~ 2016 年 3 月 11 日

図 3 秋田駒ヶ岳 地震活動 (2003 年 8 月 ~ 2016 年 3 月 13 日)

- ・ 12 日は、主に山頂の北北東約 5 km の領域で地震活動がみられました (赤破線領域)。
- ・ 13 日は、主に山頂付近で地震活動がみられました (青破線領域)。

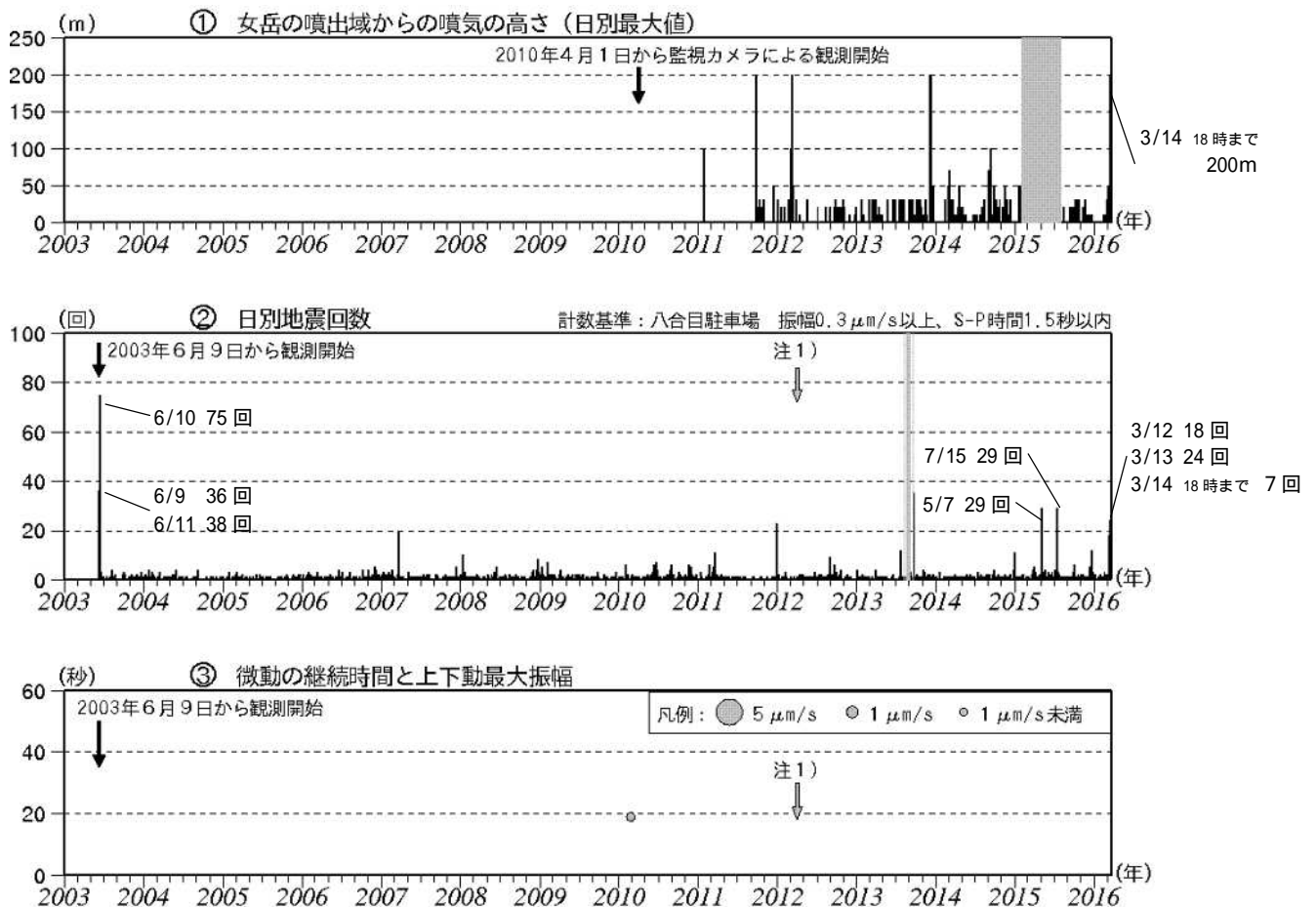


図 4 秋田駒ヶ岳 火山活動経過図 (2003 年 ~ 2016 年 3 月 14 日 18 時)

- ・ 仙岩峠 (女岳山頂の南約 5 km) に設置されている監視カメラ (東北地方整備局) による観測です。
- 注 1) 観測開始の 2003 年 6 月 9 日から東北大学秋田駒ヶ岳観測点を基準としていましたが、2012 年 4 月 1 日から八合目駐車場を基準としています。
- ・ の灰色部分は欠測を表しています。
- ・ 値は速報値を含んでおり、精査後修正する場合があります。

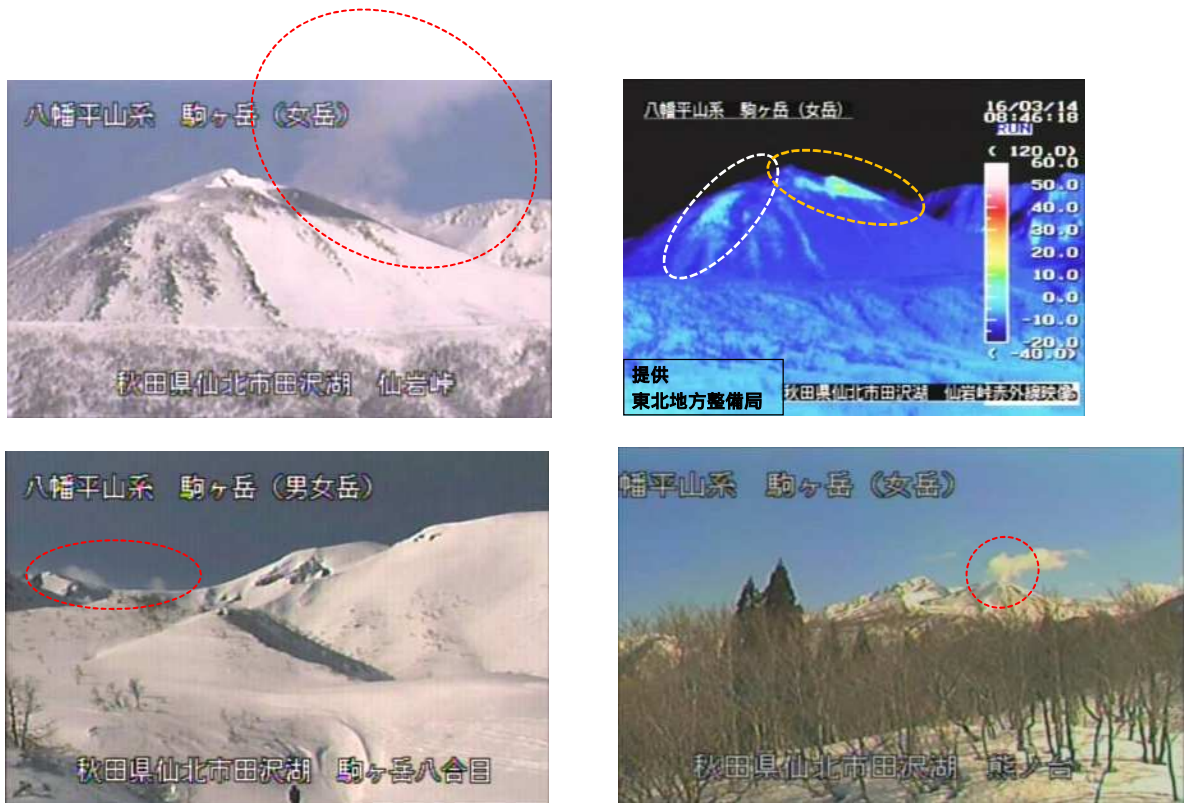


図5 秋田駒ヶ岳 女岳からの噴気の状況 (2016年3月14日08時50分頃)

- ・東北地方整備局が設置している監視カメラによる映像です。
- ・破線赤丸で囲んだのが、女岳からの白色噴気です。
- ・地熱域 (破線橙丸) の状況に変化は認められません。
- ・破線白丸は、岩などが日射により温められたことによるものと推定されます。

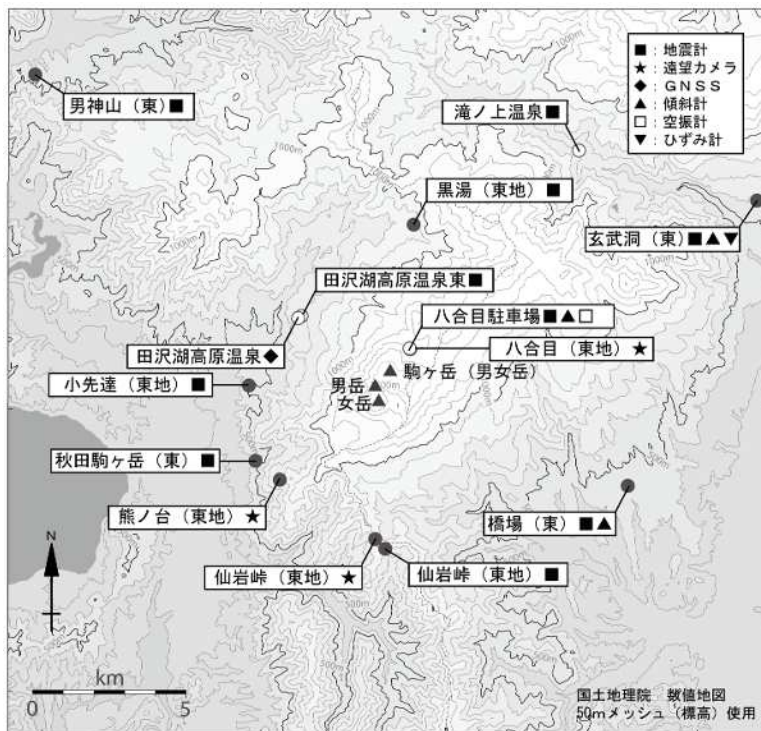


図6 秋田駒ヶ岳 観測点配置図

小さな白丸 ( ) は気象庁、小さな黒丸 ( ) は気象庁以外の機関の観測点の位置を示しています。  
 (東) : 東北大学 (東地) : 東北地方整備局